



# Dell Power Manager


## ユーザーズガイド



## メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

<b>章 1: はじめに</b> .....	<b>5</b>
主な機能.....	5
Dell Power Manager へのアクセス.....	5
<b>章 2: バッテリー情報</b> .....	<b>6</b>
バッテリー正常性.....	6
バッテリー設定.....	7
バッテリー設定の選択.....	7
カスタム バッテリー設定の作成.....	7
バッテリー充電状態.....	8
<b>章 3: 高度な充電</b> .....	<b>9</b>
高度な充電の有効化.....	9
<b>章 4: ピークシフト</b> .....	<b>10</b>
ピーク シフトの有効化.....	10
<b>章 5: サーマル管理</b> .....	<b>11</b>
温度管理の設定の変更.....	11
<b>章 6: バッテリー エクステンダー</b> .....	<b>12</b>
バッテリーの充電の拡張.....	12
バッテリー エクステンダーをオフにする.....	12
<b>章 7: アラート設定</b> .....	<b>13</b>
アラートのデフォルトの復元.....	13
<b>章 8: Dell Power Manager のインストール、アンインストール、アップグレード</b> .....	<b>14</b>
Microsoft ストアからの Dell Power Manager のインストール.....	14
Dell サポート サイトからの Dell Power Manager のインストール.....	14
コマンド プロンプトを使用した Dell Power Manager のアンインストール.....	15
Dell Power Manager のアンインストール.....	15
コマンド プロンプトを使用した Dell Power Manager のインストール.....	15
<b>章 9: グループ ポリシー</b> .....	<b>17</b>
グループ ポリシー テンプレート.....	17
グループ ポリシー管理コンソールのインストール.....	17
グループ ポリシー テンプレートのインストール.....	17
グループ ポリシーのカスタマイズ.....	18
グループ ポリシーの適用.....	18
グループ ポリシー テンプレートの変更のクライアント システムへの適用.....	19
グループ ポリシー設定のカスタマイズ.....	19
バッテリー情報グループ ポリシー.....	19

ピーク シフト グループ ポリシー.....	20
高度な充電グループ ポリシー.....	21
バッテリー エクステンダー グループ ポリシー.....	21
アラート管理グループ ポリシー.....	21
サーマル管理グループ ポリシー.....	21
製品に関するフィードバック リンクのグループ ポリシー.....	22
<b>章 10: トラブルシューティング.....</b>	<b>23</b>
イベント ログの表示.....	23
<b>章 11: Dell へのお問い合わせ.....</b>	<b>24</b>

# はじめに

Dell Power Manager は、Windows 10 オペレーティング システム搭載の Dell ノートパソコンとタブレットを対象に、シンプルで効率的な電源管理機能を提供します。

## トピック：

- [主な機能](#)
- [Dell Power Manager へのアクセス](#)


## 主な機能

- **バッテリー情報** - 取り付けられた最大 6 台のバッテリーの正常性情報を、システム機能に基いて表示し、バッテリー設定の編集またはカスタムでバッテリー設定を作成します。
- **高度な充電** - バッテリーの寿命を延ばすため、バッテリーの充電を制御します。
- **ピークシフト** - 1日の一定の時間、システムが電源に直接差し込まれていてもシステムをバッテリー電源に自動的に切り替えることで消費電力を削減します。
- **サーマル管理** - パフォーマンス、システム表面温度、およびファンの異音を管理するためにプロセッサと冷却ファンを統制します。
- **バッテリー エクステンダー** - CPU の電源レベル、画面輝度、キーボードの照明レベルを調整したり、オーディオをミュートにすることで、バッテリー容量を温存します。
- **アラート設定** - デフォルトのアラート設定を復元できます。

## Dell Power Manager へのアクセス

Dell Power Manager アプリケーションを開くには、[ Windows スタート ] ボタンをクリックして、次の手順のいずれかを実行します。

- [[ すべてのアプリ ]] > [[ Dell Power Manager ]] の順にクリックします。
- [ プログラムとファイルの検索 ] ボックスに [ Dell Power Manager ] と入力します。検索結果で、アプリケーションをクリックして起動します。

 **メモ:** このソフトウェアは、Windows 10 オペレーティング システムでのみ使用できます。

## バッテリー情報

**メモ:** Dell 製以外のバッテリーがシステムに取り付けられている場合、バッテリー画像はオレンジ色で表示されます。

Dell Power Manager では、お使いのシステムのバッテリーについて、次を含む詳細な情報を確認できます。

- お使いのシステムがコンセントにつながれている、またはバッテリー電源を使用しているか
- お使いのシステムのバッテリー電源残容量の合計の割合
- ピーク シフトとバッテリー エクステンダーのステータス (該当する場合)
- [バッテリー正常性](#)
- [バッテリー充電状態](#)
- [バッテリー設定](#)
- バッテリータイプ (標準、延長保証、または強化)
- 接続 (プライマリー、拡張バッテリー スライス、またはモジュラー ベイ)
- メーカー
- Dell バッテリー (はいまたはいいえ)
- シリアル番号
- PPID (ピースパート ID)

**メモ:** PPID が常に表示されるとは限りません。

このソフトウェアは、最大 6 つのバッテリーをサポートします。特定のバッテリーの詳細情報を表示するには、バッテリーの番号 (例: バッテリー 1、バッテリー 2) をクリックします。システムに搭載されているかもしれない追加のバッテリーを表示するには、スクロール ダウンします。

### トピック:






- [バッテリー正常性](#)
- [バッテリー設定](#)
- [バッテリー充電状態](#)

## バッテリー正常性

バッテリー正常性は、システムに対して使用できる充電量を示します。バッテリー正常性は一般的に、バッテリーの使用頻度と使用状況に応じた速さで時間と共に低下していきます。

バッテリー正常性は、ハート アイコンとそれに続く 4 つの円形アイコンのセットで示されます。満たされる円形のアイコンの数はバッテリーの残量を示します。

表 1. バッテリー正常性インジケータコード

コード	説明
	優良 - バッテリーは最大能力で動作しています。
	良 - バッテリーは正常充電が可能ですが、長期的なバッテリー寿命が減少しつつあることから、動作時間の短縮が見受けられる場合があります。
	並 - バッテリーは正常充電が可能ですが、耐用期間の終わりに近づいています。新しいバッテリーを早めに購入いただくことをお勧めします。
	不良 - バッテリーは十分な電力を供給しなくなっています。このバッテリーは交換することをお勧めします。
	バッテリーは動作しなくなっており、バッテリーの状態を判断できません。バッテリーを交換することをお勧めします。

① **メモ:** 正常性情報は、お使いのシステムに Dell 製のバッテリーが取り付けられている場合にのみ利用できます。

## バッテリー設定

Dell Power Manager を使用して、ユーザーは具体的なシステム使用状況パターンに最適化された**バッテリー設定**を選択できます。たとえば、バッテリーの寿命を延ばすことが目的の設定にしたり、充電時間を短くすることが目的の設定にしたりすることができます。

① **メモ:** Dell のバッテリーがシステムに接続されている場合のみ、バッテリー設定を変更できます。

使用可能な設定はバッテリーによっては制限される場合があります。利用可能なバッテリー設定は次のとおりです:

- **標準** - 標準速度でバッテリーをフル充電します。この設定にすると、適度に高速な充電時間を実現しながらバッテリー寿命も延ばすという、バランスの取れたアプローチを採用できます。バッテリーと外部電源を頻繁に切り替えるユーザーにお勧めします。
- **ExpressCharge™** - Dell の高速充電テクノロジーによりバッテリーをすばやく充電します。高速バッテリー充電が必要なユーザーにお勧めします。システムの電源がオフになっている場合に、通常は 1 時間で 80 %、2 時間で 100 % バッテリーを充電できます。システムの電源が入っていると、充電時間が長くなる可能性があります。
  - ① **メモ:** ExpressCharge™ 設定を使用した場合、他の設定に比べてバッテリー正常性が早く衰える可能性があります。
- **主に AC 使用** - 充電しきい値を低くしてバッテリーの寿命を延ばします。バッテリーは 100 % まで充電されなくなります。主に外部電源に接続してシステムを操作するユーザーにお勧めします。
- **適応** - ユーザーの典型的な使用パターンに基づいてバッテリー設定が自動的に最適化されます。「設定したらあとはお任せ」を好むユーザーにお勧めします。
- **カスタム** - ユーザーがバッテリー充電の開始時間と終了時間を選択します。上級ユーザーにお勧めします。

## バッテリー設定の選択

1. [ バッテリー情報 ] ページで、変更するバッテリー ( バッテリー #1 または バッテリー #2 など ) をクリックします。
  - ① **メモ:** 高度な充電が有効になっている場合、[ 高度な充電 ] 画面からでなければバッテリー設定にアクセスできません。
2. [ 設定 ] をクリックします。
3. 事前設定されたバッテリー設定を選択するか、または [ カスタム ] を選択して独自の設定を定義します。
  - ① **メモ:** 使用可能な設定はバッテリーによっては制限される場合があります。
4. 変更を保存するには [[ OK ]] をクリックし、破棄するには [[ キャンセル ]] をクリックします。

## カスタム バッテリー設定の作成

[ カスタム ] バッテリー設定では、ユーザーがバッテリー充電の開始時と停止時を定義することができます。この設定はバッテリーの充電サイクルに慣れている上級ユーザーにお勧めです。

① **メモ:** [ 充電開始 ] の値と [ 充電停止 ] の値の間には、お使いのシステムの BIOS で指定される最小差が必要です。


1. [ バッテリー設定 ] ページに移動し、[ カスタム ] をクリックします。
2. [ 充電開始 ] で、バッテリーが充電を開始する割合しきい値にスライダを動かすか、テキストボックスに数値を入力してください。  
たとえば、60 を入力すると、バッテリーが使用できる総充電量の 60 パーセントを消費したときに、充電が開始されます。
3. [ 充電停止 ] で、バッテリーが充電を停止する割合しきい値にスライダを動かすか、テキストボックスに数値を入力してください。  
たとえば、90 を入力すると、使用できる総充電量の 90 パーセントに達したときに、充電が停止されます。
4. 設定を適用するには [[ OK ]] をクリックします。変更を破棄して [[ バッテリー情報 ]] ページに戻るには、[[ キャンセル ]] をクリックします。

# バッテリー充電状態

[[ バッテリー情報 ]] 画面にあるバッテリー番号の横に表示されたバッテリー充電状態インジケータコードを参照すると、バッテリーの充電状態をすばやく確認できます。充電の進捗率、バッテリーの充電状態、および AC 接続状態の正確な情報については、バッテリー番号の下、およびバッテリー画像のすぐ下に表示される [ 充電状態 ] を参照してください。

表 2. バッテリー充電状態インジケータコード

コード	充電残量
●●●●	80 ~ 100%
●●●○	60 ~ 79%
●●○○	40 ~ 59%
●○○○	20 ~ 39%
○○○○	0 ~ 19%

 **メモ:** 充電状態インジケータは、お使いのシステムにデル製のバッテリーが取り付けられている場合にのみ利用できます。



## 高度な充電

高度な充電は、1日に一度だけ、**高度な充電を有効化**するときに設定した [[ 一日の始まり ]] の時刻の前にバッテリーを完全充電することで、システムのバッテリー耐用期間を延ばすことができるオプション機能です。システムが直接電源に接続されている場合でも、一日の残りの時間では、アドバンストチャージはバッテリーをより保存に適した低充電状態に保ちます。

- ① | メモ:** ピークシフトと高度な充電に割り当てられた時間が重複する場合、ピークシフトが優先されます。ピークシフトの時間帯にバッテリーは充電されません。

### トピック :

- 高度な充電の有効化

## 高度な充電の有効化

高度な充電はデフォルトでは有効になっていません。高度な充電が有効になっていると、この機能はシステム内のすべてのバッテリーに適用され、個別のバッテリー設定は無効になります。

1. 左ペインで [ 高度な充電 ] タブをクリックします。

**① | メモ:** 高度な充電の詳細情報を表示する場合は、**①** アイコンの上にカーソルを移動します。

2. 高度な充電を有効にするには、ページの上にあるトグルをクリックして [[ オン ]] にします。
3. 毎日トグルをクリックして、高度な充電を毎日有効または無効にします。  
高度な充電機能を有効にする場合は、少なくとも1つの曜日に対してこの機能を設定する必要があります。
4. 高度な充電がアクティブまたは非アクティブのときに時刻を設定するには、[ 設定 ] をクリックします。

**① | メモ:** 特定の曜日で高度な充電を有効にしていない場合、[[ 時刻設定 ]] ページにその曜日は表示されず、高度な充電のスケジュールをその曜日に設定することはできません。[ 高度な充電 ] メインページに戻り、その特定の曜日に対して高度な充電を有効化してください。

5. [ 時刻設定 ] 画面で、曜日をクリックします。ページの主要部分では、時間を設定するために円形のスライダーまたはドロップダウンメニューを使用できます。

**① | メモ:** 時刻は15分単位で選択することができます。例えば、11:15 AM または 9:30 PM を入力できます。

円形スライダーは24時間を表しています。円形スライダーを使用するには:

- a. [ 一日の始まり ] Thumb コントロールを、典型的な就業日の始業時刻にスライドさせます。
- b. [ 一日の終わり ] Thumb コントロールを、典型的な就業日の終業時刻にスライドさせます。

**① | メモ:** 青で表示されている時間のセグメントは作業期間、またはシステムがアクティブなときを表します。

あるいは、ドロップダウンメニューを使って時間を設定することもできます:

- a. [ 一日の始まり ] の時刻を選択します。
- b. [ 一日の終わり ] の時刻を選択します。

6. [ 同じ設定を複数の日にコピー ] チェックボックスを選択します。左側のペインで、これらの設定を適用する日を選択します。
7. 設定を保存するには [[ OK ]] をクリックし、破棄するには [[ キャンセル ]] をクリックします。

## ピークシフト

ピークシフトはシステムが直接電源に接続されている場合でも、1日の特定の時間帯にシステムをバッテリー電源に自動的に切り替えて消費電力を削減するオプション機能です。ピークシフトが開始された後、すべてのバッテリーの合計充電レベルが最小しきい値に達するまで、システムはバッテリー電源で動作します。これらの設定を変更する方法については、「[ピークシフトを有効にする](#)」を参照してください。コンセントに接続されている場合は、しきい値に達するとシステムは直接電源で駆動しますが、バッテリーはピークシフトが終了するまで充電されません。

ユーザーは、毎日、ピークシフト機能のアクティブ状態と非アクティブ状態の開始時間と終了時間を設定できます。

**① メモ:** ピークシフトと高度な充電に割り当てられた時間が重複する場合、ピークシフトが優先されます。ピークシフトの時間帯にバッテリーは充電されません。

### トピック:

- [ピークシフトの有効化](#)

## ピークシフトの有効化

1. 左ペインで [ ピークシフト ] タブをクリックします。

**① メモ:** ピークシフトの詳細情報を表示する場合は、**①** アイコンの上にカーソルを移動します。

2. ピークシフトを有効にするには、ページの上部にあるトグルをクリックして [[ オン ]] にします。お使いのシステム BIOS にはすでに最小しきい値があり、設定値がこの値より低い時、利用可能な場合、システムは常に AC 電源を吸収します。この BIOS 設定は、ここで入力した設定よりも常に優先されます。

3. システムが [ 使用可能なシステムの充電量がこれを下回る場合に AC 電源を復旧させる ] 割合を選択するには、スライダを動かします。たとえば、残りの電力が 15 パーセントを下回る場合、15 パーセントを選択すると、システムはピークシフト中にバッテリーから AC 電源に切り替わります。

システムが AC ( 直接 ) 電源で通常どおり動作していますが、バッテリーはピークシフトが終了するまで充電されません。

4. 特定の日のピークシフトを有効または無効にするには、それぞれの曜日の横にあるトグルをクリックします。

**① メモ:** 特定の曜日でピークシフトを有効にしていない場合、[ 時刻設定 ] ページにその曜日は表示されず、ピークシフトのスケジュールをその曜日に設定することはできません。ピークシフトメインページに戻り、その特定の曜日に対してピークシフトを有効にしてください。

5. ピークシフトがアクティブのときの時刻を設定するには、[ 設定 ] をクリックします。

6. [ 時刻設定 ] 画面で、曜日をクリックします。円形のスライダまたはドロップダウンメニューを使用します。

**① メモ:** 時刻は 15 分単位で選択することができます。例えば、11:15 AM または 9:30 PM を入力できます。

**① メモ:** 円形スライダは 24 時間を表しています。

- **ピークシフトを有効にする:** ピークシフトの開始時刻を選択します。

**① メモ:** [ AC 電源のみで動作 ] を有効化すると、ピークシフトの開始と AC 電源での動作開始の間の時間が青色で示され、AC 電源での動作開始とピークシフトの終了の間の時間が黄色で示されます。緑色は、バッテリーを充電せずに AC 電源で動作している期間を示します。

- **システムがバッテリーを充電せずに AC 電源のみで動作し始める時刻を設定する:** [[ バッテリーを充電せずに AC 電源で動作する ]] チェックボックスを選択してから、システムがバッテリーを充電せずに AC 電源のみで動作を開始する時刻を選択します。

- **ピークシフトを終了する:** ピークシフトの終了時刻を選択します。

**① メモ:** [ 同じ設定を複数の日にコピー ] チェックボックスは、ページを離れると自動的にクリアされます。

7. [ 同じ設定を複数の日にコピー ] を選択します。次に、左側のペインで、これらの設定を適用する日を選択します。

8. 変更を保存するには [[ OK ]] をクリックし、破棄するには [[ キャンセル ]] をクリックします。

## サーマル管理

**① | メモ:** お使いのシステムが熱設定をサポートしていない場合、サーマル管理機能は利用できません。

Dell Power Manager では、システムのプロセッサと冷却ファンの設定により、パフォーマンス、システムの表面温度、およびファンの騒音を管理できます。各オプションで、この3つの要素のバランスが異なります。システムの使用方法に最も適した設定を選択してください。

**△ | 注意:** ファンに障害が発生した場合、サーマル管理機能は無効になります。

表 3. 熱設定オプション

設定	説明
最適化	パフォーマンス、騒音、および温度のバランスを適切に調整します。
低温	システムの表面温度を低めに維持するため、冷却ファンの速度を上げます。システムの騒音が大きくなり、パフォーマンスが低下する可能性があります。
静音	ファンの騒音を抑えるため、冷却ファンとプロセッサの速度を下げます。この設定では、システムのパフォーマンスが低下し、システムの表面温度が上昇する可能性があります。
超高パフォーマンス	<p>システムのパフォーマンスを向上させるため、プロセッサと冷却ファン両方の速度を上げます。この設定では、騒音が大きくなり、システムの表面温度が上昇する可能性があります。</p> <p>Fn+T キーを押して、超高パフォーマンス モードを有効または無効にします。</p> <p><b>①   メモ:</b> 超高パフォーマンス モードを有効または無効にすると、システムに通知が表示されます。</p>

オペレーティング システムの設定で、その他の熱設定オプションを利用できる場合があります。[[ サーマル管理 ]] ページの右上に表示される [[ オペレーティング システムの電源プラン ]] ボックスで、[[ コントロール パネル ]] をクリックしてください。

Dell Power Manager を使用してシステムの熱設定を変更する手順については、「[サーマル管理の設定の変更](#)」を参照してください。

### トピック：

- [温度管理の設定の変更](#)

## 温度管理の設定の変更

温度管理の設定を変更するには、次の手順を実行します。

1. 左ペインで [ 温度管理 ] タブをクリックします。
2. 選択する温度管理設定の横にあるラジオ ボタンをクリックします。

# バッテリー エクステンダー

Dell Power Manager のバッテリー エクステンダー機能を使用すると、バッテリーの充電残量を節約できます。

- ① **メモ:** お使いのシステムが CPU 電力削減 ( 静音の熱設定 ) をサポートしていない場合、バッテリー エクステンダー機能は利用できません。
- ① **メモ:** バッテリーエクステンダーはバッテリーエクステンダ機能内で行った設定変更のみを報告します。BIOS やオペレーティングシステムの設定変更はバッテリーの消費に影響を与えますが、バッテリーエクステンダーには反映されません。
- ① **メモ:** システムをコンセントに接続する時、バッテリーエクステンダーをオンにすることはできません。

バッテリーエクステンダーを使用すると、以下に影響を与える可能性があります:

- CPU の電力レベルを下げる
- 画面の明るさレベル
- キーボード照明レベル
- 消音を消す

バッテリーエクステンダー タブからは、次の操作を実行することができます:

- [バッテリーエクステンダーをオンまたはオフにする](#)
- [[ バッテリー エクステンダー設定 ]] 画面へのアクセス
- バッテリー設定の概要の表示

## トピック :

- [バッテリーの充電の拡張](#)
- [バッテリー エクステンダーをオフにする](#)

## バッテリーの充電の拡張

Dell Power Manager のバッテリー エクステンダー機能を使用して、お使いのシステムのバッテリー消費量に影響する一部のシステム機能の設定を変更することができます。バッテリーエクステンダーにアクセスするには:

1. 左ペインで [[ バッテリー エクステンダー ]] タブをクリックします。
2. [ 設定 ] ボタンをクリックします。
3. 適用したい機能の横にあるボックスをクリックし、利用可能な位置でスライダーをスライドするか、パーセンテージの数値を入力して、適用する変更のレベルを調整します。
4. 変更を適用するには [[ OK ]] をクリックし、破棄するには [[ キャンセル ]] をクリックします。
5. トグルをクリックして、[ オン ] の位置に切り替えます。

バッテリー エクステンダーで変更した設定を復元するには、[[ デフォルトの復元 ]] をクリックします。

## バッテリー エクステンダーをオフにする

バッテリー エクステンダー機能をオフにするには、次の手順を実行します。

- ① **メモ:** バッテリー エクステンダーをオフにすると、変更した設定は、バッテリー エクステンダーをオンにしたときに有効になっていた設定に戻ります。

1. 左ペインで [[ バッテリー エクステンダー ]] タブをクリックします。
2. コントロールを [[ オフ ]] の位置にスライドします。

# アラート設定

Dell Power Manager のアラート設定機能では、アラート設定をデフォルトに戻すことができます。Dell Power Manager では、次のタイプのアラートがサポートされています。

- アダプター アラート
- バッテリー アラート
- ドッキングステーション アラート
- その他のアラート
- サーマル アラート

**メモ:** アラート設定は、サービスがインストールされている場合にのみ機能します。

**メモ:** 特定のアラートの表示を有効または無効にするには、それぞれ [[ このメッセージを表示し続ける ]] または [[ このメッセージを再び表示しない ]] オプションをクリックします。

## トピック :

- [アラートのデフォルトの復元](#)

## アラートのデフォルトの復元

次の手順を実行して、アラートのデフォルトを復元します。

1. 左ペインで [[ アラート設定 ]] タブをクリックします。
2. [[ アラート設定の復元 ]] をクリックします。この機能は、[[ このメッセージを再び表示しない ]] オプションをクリックしていたアラートの表示を復元します。  
[[ すべてのアラート設定を復元してもよろしいですか? ]]というメッセージを表示する確認ダイアログ ウィンドウがポップアップ表示されます。
3. [ はい ] をクリックして続行するか、[ キャンセル ] をクリックして中止します。

# Dell Power Manager のインストール、アンインストール、アップグレード

Dell Power Manager は、[Dell サポート サイト](#)または Microsoft ストアからインストールすることができます。

**① メモ:** システムに MyDell バージョン 1.8 以降をインストールしている場合、Dell Power Manager バージョン 3.8 をインストールすることはできません。MyDell をインストールまたはアップグレードすると、その後に Dell Power Manager はシステムからアンインストールされます。ただし、電源設定には MyDell から引き続きアクセスできます。

Dell Power Manager サービス インストーラーは、[Dell.com/support](#) および Dell Update Catalog で入手可能な Dell Update Package (DUP) としてリリースされています。Dell Update Package を使用して Dell Power Manager をインストール、アンインストール、およびアップグレードできます。

**① メモ:** このサービスのインストーラーは、64 ビット オペレーティングシステムにのみ対応しており、Windows 10 オペレーティングシステムでのみ使用できます。

## トピック :

- [Microsoft ストアからの Dell Power Manager のインストール](#)
- [Dell サポート サイトからの Dell Power Manager のインストール](#)
- [コマンド プロンプトを使用した Dell Power Manager のアンインストール](#)
- [Dell Power Manager のアンインストール](#)
- [コマンド プロンプトを使用した Dell Power Manager のインストール](#)

## Microsoft ストアからの Dell Power Manager のインストール

Dell Power Manager をインストールするには、次の手順を実行します。

1. [[ Windows スタート ]] メニューから [[ Microsoft ストア ]] を開き、ストアにサインインします。
2. [[ 検索 ]] を選択して、[[ Dell Power Manager ]] を見つけます。
3. [[ Dell Power Manager ]] ページで、[[ インストール ]] を選択します。  
Dell Power Manager アプリケーションがシステムにインストールされます。
4. [[ 起動 ]] をクリックします。  
サービスをインストールするかどうかを確認するメッセージが表示されます。
5. [[ ダウンロード ]] を選択します。  
Dell Power Manager が起動し、サービスがシステムにインストールされます。これで、システムの電源管理機能を設定できるようになりました。

**① メモ:** [[ 省略 ]] を選択すると、アプリケーションのサポートされているすべての機能ではなく、システムのバッテリー情報のみがアプリケーションに表示されます。

## Dell サポート サイトからの Dell Power Manager のインストール

サポート サイトから Dell Power Manager をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Dell Power Manager をダウンロードするには、[Dell.com/support](#) にアクセスします。
2. [ キーワード ] フィールドにモデル番号を入力し、検索をクリックします。  
例 : Latitude 5510。
3. [ ドライバーおよびダウンロード ] をクリックします。

4. DUP.exe ファイルをダウンロードします。
5. \*.exe ファイルをダブルクリックしてインストールウィザードを開始します。
6. ウィザードの手順に従い、インストールまたはアップグレードを完了します。  
Dell Power Manager アプリケーションとインストーラーがインストールされます。

## コマンドプロンプトを使用した Dell Power Manager のアンインストール

setup.exe を使用して Dell Power Manager をアンインストールするには、次のコマンドを実行します。

```
DPM_Setup<os_arch>_3_3_0.exe /x
```

たとえば、次のとおりです。

```
DPM_Setup64_3_3_0.exe /x
```

## Dell Power Manager のアンインストール

Dell Power Manager をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. [[ Windows スタート ]] メニューを開き [[ アプリと機能 ]] を検索します。  
システムで使用可能なアプリケーションと機能のリストが表示されます。
2. [[ Dell Power Manager サービス ]] を検索し、[[ アンインストール ]] を選択します。  
Dell Power Manager がシステムからアンインストールされます。
  - ① **メモ:** Dell Power Manager サービスをアンインストールすると、アプリケーションもシステムからアンインストールされません。
  - ① **メモ:** Windows 7 では、Windows のコントロール パネルにある [[ プログラムと機能 ]] 画面でアプリケーションをアンインストールします。Windows 10 では、[ 設定 ] の [[ アプリと機能 ]] オプションを使用してアプリケーションをアンインストールします。

## コマンドプロンプトを使用した Dell Power Manager のインストール

① **メモ:** Dell Update Package ( DUP ) が解凍されていることを確認して、setup.exe ファイルに移動します。

① **メモ:** 変数は山括弧で囲まれたイタリック体で表記されています。たとえば <os arch> であれば、ここには「64」と入力し、64 ビットオペレーティングシステムにインストールすることを示します。

Dell Power Manager をインストールするには、次のコマンドを実行します。

- サイレントインストール

```
DUP.exe /s
```

- DUP の解凍

```
DUP.exe /s /e=C:\extractedDir
```

- デフォルトログファイルの場所をユーザーが指定したパスに変更

```
DUP.exe /l="<C:\log_path\log.txt>"
```

- verbose ログでの標準インストール

```
DPM_Setup<os_arch>_3_3_0.exe /v"/1*vx <log_file_path>"
```

例：

```
DPM_Setup64_3_3_0.exe /v"/1*vix C:\Users\Administrator\Desktop\installlog.txt"
```

- サイレント インストール

```
DPM_Setup<os_arch>_3_3_0.exe /s /v"/qn"
```

例：

```
DPM_Setup64_3_3_0.exe /s /v"/qn"
```

- verbose ログでのサイレントインストール

```
DPM_Setup<os_arch>_3_3_0.exe /s /v"/1*vix <log_file_path> /qn"
```

例：

```
DPM_Setup64_3_3_0.exe /s /v"/1*vix C:\Users\Administrator\Desktop\installlog.txt /qn"
```

- Dell Power Manager サービスのインストール

```
DPM_Setup<os_arch>_3_8_0.exe IGNOREAPPXINSTALL=TRUE
```

例：

```
DPM_Setup64_3_8_0.exe IGNOREAPPXINSTALL=TRUE
```



# グループポリシー

本章では、グループポリシーの有効化とカスタマイズなど、Dell Power Manager の管理機能について詳しく説明します。

**△注意:** 本章のタスクは、システム管理者のみが行うようにしてください。

## トピック：

- グループポリシーテンプレート
- グループポリシー設定のカスタマイズ

## グループポリシーテンプレート

管理者は、Windows Server のグループポリシー機能を使用して、Dell Power Manager の設定を複数のシステムに適用できます。Windows グループポリシーの詳細については、[www.docs.microsoft.com](http://www.docs.microsoft.com) の記事「グループポリシーの概要」を参照してください。

管理者がシステムにグループポリシーテンプレートを適用すると、エンドユーザーはそのテンプレートに関連する設定を変更できなくなります。

グループポリシーテンプレートを使用するには、次の手順を実行します。

1. グループポリシー管理コンソールをインストールします。「[グループポリシー管理コンソールのインストール](#)」を参照してください。
2. グループポリシーテンプレートをインストールします。「[グループポリシーテンプレートのインストール](#)」を参照してください。
3. オプションで、1つまたは複数のポリシーをカスタマイズします。「[グループポリシーのカスタマイズ](#)」を参照してください。
4. ポリシーを特定のシステム、グループ、またはユーザーに適用します。「[グループポリシーの適用](#)」を参照してください。

**①メモ:** 管理者が使用可能なすべての設定に制限をかけている場合、ユーザーは設定コンポーネントを変更できません。ただし、制限をかけているのが一部の設定項目のみの場合、それ以外の項目はユーザーによる設定変更が可能です。

## グループポリシー管理コンソールのインストール

Dell Power Manager は、Windows Server のグループポリシー管理コンソール ( GPMC ) を使用して、グループポリシーを管理します。GPMC 機能は、Windows Server 2008 以降の機能です。ただし、自動的にオペレーティングシステムにインストールされません。サーバーマネージャーまたは Windows PowerShell を使用して、管理者がドメインサーバーに GPMC をインストールする必要があります。

管理者は、Active Directory をサーバーの役割に設定する必要があります。サーバーマネージャーで、[[ 役割 ]] を右クリックして、[[ 役割の追加 ]] をクリックします。[[ 役割 ]] 画面で [[ Active Directory ドメインサービス ]] を選択して、ウィザードを閉じます。

GPMC のインストールに関する詳細については、[グループポリシー管理コンソールに関する \[www.docs.microsoft.com\]\(http://www.docs.microsoft.com\) の記事](#)を参照してください。

## グループポリシーテンプレートのインストール

グループポリシーテンプレートを作成、適用、変更する前に、管理者はまず、テンプレートをグループポリシー管理コンソール ( GPMC ) で使用できるようにする必要があります。

1. Dell Power Manager アップデートパッケージを入手して解凍します。
  - お使いのシステムに応じた Dell Power Manager アップデートパッケージは、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) からダウンロードできません。

- パッケージをダウンロードしたら、実行して [[ 解凍 ]] オプションを選択し、ファイルを解凍します。
2. ドメイン サーバーで、Dell Power Manager ファイルの解凍先のディレクトリーに移動します。
  3. PolicyDefinitions フォルダを開きます。
  4. PolicyDefinitions フォルダの .admx ファイルを、デフォルトの Windows PolicyDefinitions フォルダにコピーします (通常、デフォルトパスは C:\Windows\PolicyDefinitions\ )。
  5. PolicyDefinitions\<<language>\フォルダ (例: PolicyDefinitions\En\ ) の .adml ファイルを、C:\Windows\PolicyDefinitions\<<language>\にコピーします。
- グループ ポリシーは、GPMC の [[ 管理用テンプレート ]] で使用できます。

## グループ ポリシーのカスタマイズ


Dell Power Manager には複数のグループ ポリシー設定があり、管理者はドメインおよび環境要件に応じてカスタマイズすることができます。Dell Power Manager グループポリシー設定を行うには、次の手順を実行します。

1. グループポリシー管理エディタを開きます。
  - a. [[ サーバー マネージャー ]] > [[ 機能 ]] > [[ グループ ポリシー管理 ]] > [[ フォレスト : <ドメイン名> ]] > [[ ドメイン ]] > [[ <ドメイン名> ]] の順にクリックします。
  - b. [[ 既定のドメイン ポリシー ]] を右クリックして、[[ 編集 ]] を選択します。
2. 左側のペインで [[ コンピューターの設定 ]] > [[ ポリシー ]] > [[ 管理用テンプレート ]] > [[ システム ]] > [[ Dell ]] > [[ Command Power Manager ]] の順に展開します。
3. 左ペインで、ドメインに適用する設定を行うためのカテゴリをひとつ選択します。

使用できるグループ ポリシー設定とその値の完全なリストについては、ドメイン サーバーのグループ ポリシー管理エディターを参照してください。

## グループ ポリシーの適用

管理者は、グループ ポリシー管理エディターでグループ ポリシー オブジェクト (GPO) を Active Directory の組織単位 (OU) に関連付けることで、グループ ポリシーを特定のシステム、グループ、またはユーザーに適用できます。

1. グループ ポリシー オブジェクト (GPO) を作成します。
  - a. ドメインの [[ グループ ポリシーの管理 ]] で、[[ グループ ポリシー オブジェクト ]] を展開します。
  - b. [[ グループ ポリシー オブジェクト ]] グループを右クリックして、GPO を作成します。
  - c. GPO の [[ 名前 ]] を入力して、[[ OK ]] をクリックします。
2. ポリシーを新しい GPO に追加します。
  - a. ドメインの [[ グループ ポリシーの管理 ]] で、前の手順で作成した新しい GPO を右クリックして、[[ 編集 ]] を選択します。
  - b. 左側のペインで、[[ コンピューター設定 ]] > [[ ポリシー ]] > [[ 管理用テンプレート ]] > [[ システム ]] > [[ Dell Power Manager ]] の順に選択します。
  - c. 必要なポリシーを設定します。
3. Active Directory の OU がない場合は、OU を作成します。
  - a. [[ Active Directory ]] でドメインを右クリックして、[[ 新規 ]] > [[ 組織単位 ]] の順に選択します。
  - b. 組織単位の [[ 名前 ]] を入力して、[[ OK ]] をクリックします。
  - c. 右側のペインで、新しい OU を右クリックして、[[ 新規 ]] を選択します。
  - d. このポリシーを適用するシステム、グループ、またはユーザーを選択します。
4. GPO を OU にリンクします。
  - a. Active Directory とグループポリシー管理エディタを閉じます (開いている場合)。
    -  **メモ:** 新しい OU を表示するには、グループ ポリシー管理エディターを再起動する必要があります。
  - b. グループポリシー管理エディタを再起動します。
  - c. [[ グループ ポリシー管理 ]] > [[ ドメイン ]] > [[ <ドメイン名> ]] の順に選択します。
  - d. OU を右クリックし、[ 既存の GPO のリンク ] を選択します。
  - e. 前のステップで作成した GPO を選択して、[[ OK ]] をクリックします。

## グループ ポリシー テンプレートの変更のクライアント システムへの適用

グループ ポリシー テンプレートの変更は、すぐにはシステムに適用されません。まずドメイン コントローラーに複製される必要があるためです。また、クライアント システムでグループ ポリシー オブジェクトを更新するのに、最大 90 分かかります。詳細については、[www.docs.microsoft.com](http://www.docs.microsoft.com) の記事「グループ ポリシーの変更が適用されるタイミング」を参照してください。

管理者が手動でアップデートすることもでき、その場合は即座に有効になります。手動でアップデートするには、次のいずれかを実行します。

1. クライアントシステムで、コマンドウィンドウを開きます。
2. 次のコマンドを入力します。

```
GPUpdate /force
```

3. <Enter> を押します。

Windows Server 2012 では、管理者はグループ ポリシー管理コンソール (GPMC) からクライアント アップデートを強制することもできます。詳細については、[www.docs.microsoft.com](http://www.docs.microsoft.com) の記事「リモートからのグループ ポリシーの強制更新」を参照してください。

## グループ ポリシー設定のカスタマイズ

本項では、グループ ポリシーに関するその他の情報を紹介し、設定のカスタマイズにあたって考慮が必要な特別な注意事項について説明します。

各ポリシーは、アプリケーションの GUI に適用されるオプションの設定と値で構成されます。特定の設定の値を [[ ユーザー制御 ]] にすると、管理者は GUI においてその設定へのフルアクセス権をエンドユーザーに与えたこととなります。その設定に関しては、ポリシーがないのと同じ状態になります。

Dell Power Manager では、次のグループ ポリシーを使用できます。

- バッテリー情報
- ピークシフト
- 高度な充電
- バッテリー エクステンダー
- アラートの管理
- サーマル管理
- 製品に関するフィードバック リンク

### バッテリー情報グループ ポリシー

- バッテリー設定

### バッテリー設定グループ ポリシー

このポリシー グループを使用して、バッテリーの設定をカスタマイズすることができます。バッテリーの設定を選択し、ドロップダウン リストで次のオプションのいずれかを選択します。

- ユーザー制御
- 標準
- ExpressCharge
- 適応
- カスタム
- 主に AC を使用

[[ 充電モード ]] を [[ カスタム ]] に設定すると、開始または停止の値を設定できます。値はシステムによって異なる場合があります。指定した値が最小値より小さいか最大値より大きい場合、クライアント システムの最小値または最大値が使用されます。最小値と最大値を指定する場合は、次のガイドラインに従います。

- 最小開始値は 50%です。

- 最大停止値は 95%です。
- 開始値と停止値には、少なくとも 5%の差が必要です。

**i** **メモ:** 無効な設定は無視されます。

**i** **メモ:** [[ カスタム ]] を選択した場合、[[ 充電開始値 ]] と [[ 充電停止値 ]] の両方を設定する必要があります。

**i** **メモ:** [ 現在の BIOS 設定をロック ] が選択されると、UI は現在の BIOS バッテリー設定を読み取り専用として表示します。

**i** **メモ:** グループ ポリシーで設定に制限がかかっている場合、Dell Power Manager ユーザー インターフェイスやシステム BIOS のバッテリー設定は変更されません。

システム管理者は、バッテリー設定ポリシーを使用して、使用可能なバッテリー設定を UI 上で表示したり非表示にしたりできます。

## ピーク シフト グループ ポリシー

このグループには、次の 3 つのグループ ポリシーを使用できます。

### ● [ 機能の有効化 ]

システム管理者は、左側のペインにある次のオプションから選択できます。

- オン：機能をオンにして、個々の日付および時間設定をシステムに適用します ( デフォルト )。
- オフ：機能をオフにします。
- 機能を非表示：GUI から機能タブを削除します。

### ● 曜日 ( 日曜日、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日 )

特定の日付を無効にするには、該当のテンプレートの時間と分のフィールドをすべて 0 ( ゼロ ) にします。

バッテリー電源のみで動作する時間を設定するには、次を行います。

- 時間を設定：0 ~ 23
- 分を設定：0、15、30、45

**i** **メモ:** この設定を無効にするには、時間と分を [[ 通常の電源/充電動作に復帰する時間の設定 ]] の時間と分と同じになるように設定します。

バッテリーを充電せずに、AC 電源で動作する時間をロックするには、次の設定を行います。

- 時間を設定：0 ~ 23
- 分を設定：0、15、30、45

**i** **メモ:** この設定は、[[ バッテリー電源のみで動作 ]] と [[ 通常の電源/充電動作に復帰する ]] で時間が設定されていない場合には無効になります。

通常の電源または充電動作に復帰する時間をロックするには、次の設定を行います。

- 時間を設定：0 ~ 23
- 分を設定：0、15、30、45

### ● AC 電源しきい値の復元

しきい値の上限と下限の範囲を設定するには、[[ 最小値 ]]( 1 ~ 100 ) と [[ 最大値 ]]( 最小値 ~ 100 ) に値を入力します。この最小値と最大値が、クライアントシステムの最小値と最大値の範囲に収まっていない場合は、クライアントシステムの最小値と最大値が使用されます。

**i** **メモ:** 無効な値が設定されると、システムはデフォルト値を使用します。

**i** **メモ:** 指定した最小値と最大値が、クライアントシステムの最小値と最大値の範囲に収まっていない場合は、クライアントシステムの最小値と最大値が使用されます。

これらの設定は、一般に次のように使用します。

- しきい値の下限と上限を設定して、[[ しきい値 ]] フィールドは空白のままにする。この場合、範囲は制限されますが、しきい値の値は UI で変更することができます。

- [[しきい値]]を設定して、[[しきい値の下限]]と[[しきい値の上限]]は空白のままにする。そうすると、この値はロックされ、UIでは変更できなくなります。

## 高度な充電グループポリシー

このグループには、次の2つのグループポリシーを使用できます。

- [機能の有効化]

システム管理者は、左側のペインで次のオプションのいずれかを選択できます。

- オン：機能をオンにして、個々の日付および時間設定をシステムに適用します（デフォルト）。
- オフ：機能をオフにします。
- 機能を非表示：GUIから機能タブを削除します。

- 曜日（日曜日、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日）

特定の日付を無効にするには、該当のテンプレートの時間と分のフィールドをすべて0（ゼロ）にします。

その日の[開始時刻]を設定するには、次の設定を行います。

- 時間を設定：0~23
- 分を設定：0、15、30、45

その日の[終了時刻]を設定するには、次の設定を行います。

- 時間を設定：0~23
- 分を設定：0、15、30、45

## バッテリーエクステンダーグループポリシー

システム管理者は、バッテリーエクステンダー機能をユーザーに対して非表示にすることができます。

**メモ:** このポリシーを有効にしても、BIOSでバッテリーエクステンダー機能がサポートされているシステムにしか適用されません。

## アラート管理グループポリシー

次のアラートカテゴリごとに、グループポリシーを使用できます。

- アダプタアラート
- バッテリアラート
- ドッキングステーションアラート
- その他のアラート
- 温度アラート

アラートポリシーカテゴリで、各アラートに使用できる設定オプションは、次のとおりです。

- オフ：該当する状態が検出されても、アラートは表示されません。
- オン：該当する状態が検出されると、アラートが表示されます。
- ユーザー制御：アラートを表示すかどうかをユーザーが選択できるようにします（デフォルト）。

**メモ:** アダプターアラートは、シングルおよびデュアルアダプターメッセージの両方に適用されます。シングルアダプターとは、ノートパソコンまたはドッキングステーションに接続されるアダプターです。デュアルアダプターとは、ノートパソコンがドッキングステーションに接続されているときに、ドッキングステーションに接続されているアダプターと一緒にノートパソコンに直接接続されるアダプターです。

## サーマル管理グループポリシー

サーマル管理グループポリシーには、次のものがあります。

- 機能の有効化

- 熱設定

このポリシーを使用すると、システム管理者は次の設定のどれに対しても、表示、非表示、ロックを設定できます。

- 最適化
- 低温
- 静音
- 超高パフォーマンス

## 製品に関するフィードバック リンクのグループ ポリシー

このポリシーでは、GUI の [[ 製品に関するフィードバック ]] リンクを表示にしたり非表示にしたりできます。

## トラブルシューティング

### トピック：

- イベント ログの表示

## イベント ログの表示

Dell Power Manager では、エラーとイベントが Windows イベント ログに記録されます。

1. Windows のスタートボタンをクリックします。
2. [[ コントロール パネル ]] > [[ 管理ツール ]] をクリックします。
3. [ イベントビューア ] をダブルクリックして、アプリケーションを新しいウィンドウに開きます。
4. 左ペインで [ Windows ログ ] を展開し、[ アプリケーション ] をクリックします。
5. 右ペインで [[ 現在のログをフィルター ]] をクリックします。  
[[ 現在のログをフィルター ]] ウィンドウが表示されます。
6. [ イベントソース ] ドロップダウンメニューで、[ DellCommandPowerManager ] を選択します。
7. オプションとして、1つ、または複数の [ イベントレベル ] オプションを選択します。
8. [ OK ] をクリックして、指定したレベルのエラーとイベントを表示します。

## Dell へのお問い合わせ

**① メモ:** お使いのコンピューターがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、Dell 製品カタログで連絡先をご確認ください。

Dell では、オンラインおよび電話によるサポートとサービス オプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国/地域または地域および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけません。Dell のセールス、テクニカル サポート、またはカスタマー サービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
2. サポート カテゴリを選択します。
3. ページの下部にある [ 国/地域の選択 ] ドロップダウン リストで、お住まいの国/地域または地域を確認します。
4. 目的のサービスまたはサポートを選択します。